

信濃川河川事務所 平成27年度予算を公表

～新規事業として大河津分水路の改修に着手～

平成27年度予算は4月9日に成立し、本日、国土交通省関係の予算が公表されました。

信濃川河川事務所では、平成27年度より、新規事業として大河津分水路の改修に着手します。また、平成23年7月新潟・福島豪雨に対応した上片貝(かみがたかい)地区、竜光(りゅうこう)地区の堤防整備等を引き続き推進します。

平成27年度当初の河川改修にかかる予算は、34億8千6百万円です。
(大河津分水路の改修に係る予算は13億6千6百万円です)

主要事業の概要は、以下を参照ください。

- 大河津分水路の改修に着手 参考資料1
- 平成23年7月新潟・福島豪雨対応(上片貝地区、竜光地区) 参考資料2
- 河川改修の推進(川井地区) 参考資料3

(参考)

＜本省HP＞

- 国土交通省関係予算の概要

http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo05_hh_000120.html

＜北陸地方整備局HP＞

- 北陸地方整備局関係予算の概要

http://www.hrr.mlit.go.jp/library/yosan/H27/jigyoku_keikaku/index.html

同時発表記者クラブ

長岡市記者会、長岡地域記者会、
十日町記者クラブ、
三条市記者室、小出郷新聞、
越南タイムス、FMゆきぐに
建設業界向け専門紙

【問い合わせ先】

北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門官 小林 正夫

電話)0258 - 32 - 3020(内線216)
FAX)0258 - 33 - 8168

しののがわ
信濃川

おおこうづぶんすいろ

大河津分水路の改修に着手

にいがた ながおか つばめ
新潟県長岡市、燕市

事業の概要

大河津分水路は信濃川の洪水から越後平野を守るため、大正11年（1922年）に通水した延長約9kmの放水路ですが、河口部は洪水を安全に流下させるための断面が不足しています。平成23年7月洪水では、分水路直上流で計画高水位を超過し、危険な状態となりました。また、分水路建設後90年以上が経過し、施設の老朽化・機能低下も顕著になっています。

大河津分水路より上流側に位置する信濃川（中流部）や千曲川をはじめ、信濃川水系全体の洪水処理能力を向上させるため、最下流に位置する大河津分水路の改修に着手します。大河津分水路の改修にあたっては、課題となっている流下能力向上や河床の安定、老朽化施設の対策として、河口山地部掘削、低水路拡幅、第二床固の改築を実施します。

整備効果

大河津分水路の改修により、洪水時の水位が低下し、浸水被害の防止が図られます。

平成27年度の事業内容

河道拡幅のための用地取得に着手します。

位置図



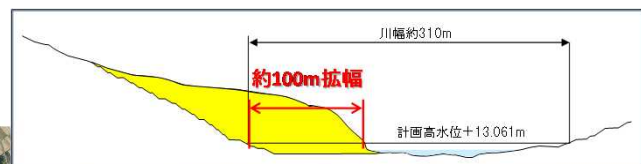
流下能力が不足し、抜本的な改修が必要な大河津分水路

洪水時の状況



平成23年7月洪水時の第二床固

横断面図（大河津分水路7.4k）



大河津分水路



しなのがわ
信濃川 平成23年7月新潟・福島豪雨対応
 にいがた おぢや かみがたかい うおぬま りゅうこう
新潟県小千谷市(上片貝地区)、魚沼市(竜光地区)

事業の概要

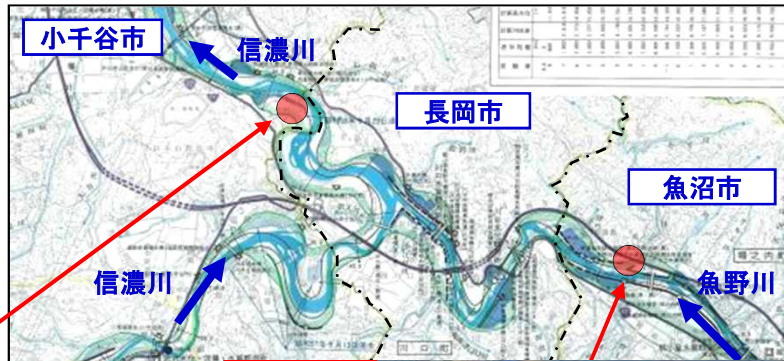
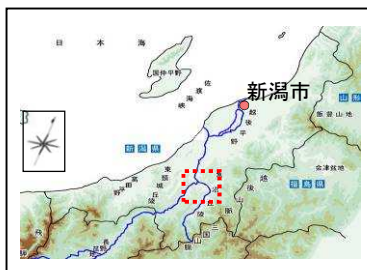
平成23年7月新潟・福島豪雨においては、堤防が未整備であった小千谷市上片貝地区で家屋の間際まで洪水が押し寄せ、家屋浸水の恐れがありました。また、支川魚野川において一部区間では計画高水位を超え、竜光地区では魚野川の水位上昇により支川芋川合流点付近の無堤区間から家屋浸水被害が発生しました。上片貝地区及び竜光地区芋川合流点処理を進めるため、堤防を整備し洪水被害の軽減を図ります。

整備効果

堤防整備を行うことにより、上片貝地区及び竜光地区の治水安全度を向上させます。

平成27年度の事業内容

平成23年7月新潟・福島豪雨に対応するため、小千谷市上片貝地区及び魚沼市竜光地区において堤防整備を推進します。



平成23年7月新潟・福島豪雨による
 浸水状況 (H23.7.30撮影)

しなのがわ
信濃川 河川改修の推進
にいがた おぢや かわい
新潟県小千谷市(川井地区)

事業の概要

小千谷市^{かわい}川井地区は、堤防高は計画高水位(HWL)以下であり、洪水の安全な流下が困難な状況です。背後地には家屋のほか介護福祉施設があり、災害弱者対策として重要度が高い地区であるため、堤防整備を実施し家屋等浸水被害を防止します。

整備効果

堤防整備を行うことにより、川井地区^{かわい}の治水安全度を向上させます。

平成27年度の事業内容

小千谷市^{かわい}川井地区において堤防整備を推進します。

